

令和3年度 全体計画

吉田保育所

保育理念		○ 総合的に心身ともに健やかな子どもを育成すべく、しっかり遊びこめる環境を工夫し、保育を展開していく。また、保護者の心に寄り添いながら、子育ての良きパートナーとなるよう心がけて保育運営にあたる。					
保育方針		○ 豊かな人間性をもった子どもの育成を目指す。		目指す子ども像		○ 健康で明るい子ども ○ 優しく思いやりのある子ども ○ 自分で考えて行動し最後までやりとげる子ども	
年齢別保育目標		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		○ 清潔で安全な環境の中で個々の生活リズムを整えながら、安心してゆったりと過ごす。 ○ 保育者等の受容により信頼関係を築く。	○ 安心できる保育者との関係の下で基本的な生活習慣を獲得しようとする意欲をもつ。 ○ 豊かな経験を通して言葉を獲得する。 ○ いろいろな動きを経験してしなやかに体を動かせるようになる。	○ 保育者との安定した関係の中で、基本的な生活習慣を身に付け自分でしようとする意欲をもつ。 ○ 友だちへの関心が育ち、つながりをもつようにする。 ○ 遊びを通して伸び伸びと体を動かし、丈夫な体づくりをする。	○ 生活の流れが分かりり身の回りのことを自分でしようとする。 ○ 保育者や友だちとのつながりを広げていく中で人との関りを深める。 ○ 全身を使った遊びを経験し、体を動かして遊ぶ。	○ 基本的な生活習慣の確立に取り組む、保育者との信頼関係の中で安定した生活ができる。 ○ 生活体験を通して相手のことを考えたり、認め合ったりして友だちとの関わりをもつ。	○ 保育所生活を楽しみながら自主的に行動し、基本的な生活習慣や態度を身に付ける。 ○ 友達と協力したり、考えたりしながら、様々なことに挑戦し自信を獲得していく。
保 育 内 容							
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養 護	生命の保持	○ 一人一人の子どもの生活リズムを重視し、生理的欲求を満たし、生活の安定を図る。	○ 家庭との連携を密にして安心・安全に過ごせるようにする。	○ 自我の育ちを大切に、安心・安全に過ごせるようにする。	○ 食事・排泄・睡眠・衣服の着脱などの生活に必要な基本的な生活習慣が身に付くようにする。	○ 自分でできることに喜びをもちながら健康安全など生活に必要な基本的な習慣を身に付ける。	○ 自分でできることに喜びをもちながら健康安全など生活に必要な基本的な習慣を身に付ける。
	情緒の安定	○ スキンシップを十分にとりながら心身共に快適な状態をつくる。	○ 一人一人の子どもの生理的欲求や依存欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○ 一人一人の子どもの欲求を十分に満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○ 一人一人の子どもの欲求を十分に満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。	○ 様々な経験を通し、自己肯定感を育み自信をもたせる。 ○ 基本的な生活習慣を身に付ける。	○ 友だちとの葛藤を経験しながら互いに認め合い、自己肯定感を育てていけるような関わりをしていく。
教 育	健康	○ 健康で安全な環境をつくり快適に生活できるようにする。	○ 身の回りの簡単なことを自分でしようとするようにする。	○ 身の回りのことを援助してもらいながら、自分でやろうとする。	○ 身の回りの清潔を心掛ける。 ○ 生活に必要な活動を自分でしようとする。	○ 自分の体に関心をもち、異常を感じたら、自分から保育者に知らせる。	○ 室内外の危険な物や場所、危険な行動を知り、気を付けて行動する。
	人間関係	○ 特定の保育者との関わりにより信頼関係が生まれる。	○ 友だちや保育者との関わりを楽しむ。	○ 身近な大人や友だちに関心を持ち、自らかかわろうとする。	○ 友だちとルールのある遊びをする中でルールを守る。	○ 友だちと一緒に活動する楽しさを知る。	○ 遊びや行事を通して、友だちを応援したり力を合わせたりすることの大切さを知る。
	環境	○ 安心できる環境の下で、感覚の動きを豊かにする。	○ 身の回りの様々なものに触れ興味や好奇心を持つ。	○ 自然と触れ合う中で好奇心や探究心が生まれてくる。	○ 身近な動植物に興味関心を持ち、保育者や自分より大きい友達を真似て、世話をしようとする。	○ 身近な自然に興味関心をもち、調べたり世話をすることで生命の尊さに気付く。	○ 身近な自然に触れて遊ぶ中で豊かな感性を養い、いたわったり大切にしたりする。
	言葉	○ 語りかけられることにより声を出し応えようとする。	○ 保育者の言葉がけを喜び意欲的に言葉を発する。	○ 生活や遊びの中で簡単な言葉でのやりとりを楽しむ。	○ 自分の思いを言葉で表現したり、相手の話を聞いたりする。	○ 保育者や友だちとの会話を楽しみ伝え合う喜びを味わう。	○ 人の話を聞いたり身近な文字に触れたりして、言葉への興味を広げる。
	表現	○ 保育者と一緒に歌ったり手遊びをして感覚や手指の機能を動かす。	○ 保育者と一緒に歌ったり手遊びをして、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ。	○ 個々のイメージを膨らませながらリズム遊びや運動遊びなどを表現する楽しさを味わう。	○ 様々な素材や用具に親しみ、友だちと工夫して遊ぶ。	○ いろいろな素材や用具、表現方法に関心をもつ。	○ 自分のイメージを動きや言葉などで表現したり演じたりして遊ぶ楽しさを味わう。
健康支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭状況・成育状況・健康状態の把握 ・年2回の嘱託医による内科検診・年1回の定期検診(眼科・耳鼻科・歯科) ・尿検査 ・日々の視診で異常が認められたときの対応 			小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・年5回の新吉中学校区校長会の開催(授業参観・保育参観・情報交換・連携の推進) ・ブロック研修会への参加 ・小学校の参観日への参加 ・小学校授業研修会への参加 ・ブロック人権研修会 ・小学校1年生、5年生との交流 ・小学校との合同運動会 ・小学校プールに行かせてもらう ・学芸会観覧 ・小学校との合同避難訓練 ・一日入学 	
安全対策		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練(毎月 火災・地震・水害・不審者対策 消火訓練) ・消火器具点検(年2回) ・室内外安全点検 ・事故報告書の記録と情報共有 			小学校以上の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・年5回の新吉中学校区校長会の開催(授業参観・保育参観・情報交換・連携の推進) ・ブロック研修会 ・職場体験、ボランティア受け入れ ・ブロック人権研修会 	
食育		<ul style="list-style-type: none"> ・食べることの楽しさを実感するなど、豊かな食の体験を積み重ね、食を営む力の基礎を育む。(園の畑で野菜の栽培・クッキング・・・収穫した野菜を使って、行事食など) ・園内食育促進会議 			地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放 ・地域の行事への参加(地区運動会・ふるさと祭り・敬老会・地区文化祭他) ・人権文化祭へ作品出展 ・幼稚園との交流(年2回) 	
職員の研修計画		<ul style="list-style-type: none"> ・県保育協議会の研修 ・市保育協議会の研修 ・キャリアアップ研修 ・ステップアップ研修 ・研修報告 ・園内研修 			特別な配慮を必要とする子どもへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする子どもに対してその特性を把握して、個別の指導計画を作成し、園全体で正しい理解と認識を深め、対応する。 	
保護者への子育て支援		<ul style="list-style-type: none"> ・年10回のがんばりカード、子どもの実態把握・生活改善へ ・クラス懇談(4・5歳児)個人懇談2.3.4.(5歳児) ・保護者研修の開催 			主な行事	<ul style="list-style-type: none"> ・入所式/家庭訪問/4月参観日/保護者会総会/遠足/6月参観日/プレイナイト/ふれあい運動会/芋ほり/七五三/発表会/クリスマス会/餅つき大会/お店ごっこ/2月参観日/保護者会総会/お別れ遠足/新入児打ち合わせ会/お別れ会/修了式 	

